



湧き出でよ人材

創立100周年記念碑より

今月のテーマ
「団結・感動」

本部町立伊豆味小中学校
学校だより

№12
R7.10.1
発行

文責 校長 伊波 勉

いよいよ一週間をきりました。

運動会練習がんばっています



生徒会



振り返り



児童会

9月28日(日)のPTA作業には多くの方がご参加いただき、運動会に向けた環境整備が行われました。当日はPTA会員だけでなく、OBや地域の方も作業に勤しんでいる姿を見かけ、「地域に支えられている伊豆味校」を実感させられました。本当にありがとうございました。

9月30日にはその整備された運動場で、第2回目の幼小中全体練習が行われました。前に立ちみんなを引っ張っているのは児童会、生徒会の皆さんです。児童会、生徒会のリーダーを中心に子どもたちは「自分たち自身が積極的に行動し、この運動会を成功させよう」と頑張っています。10月5日(日)の運動会当日は、頑張る伊豆味幼稚園、小中学校の子どもたちへの激励、声援をよろしくお祈いします。

「いずみ校 行事応援費」

伊豆味幼小中PTAでは、今年度から

「PTA準会員」の皆様の高齢化と、集金の役割を担う各支部長の負担軽減のため、準会員からの会費徴収をやめています。それに替わる活動資金源として、「いずみ校行事応援費」が区民総会で議決され、各戸から任意で500円を寄付していただいています。この度、114戸の皆様から総額で **67,300円** の「いずみ校行事応援費」が集まっているとの連絡がありました。

9月24日(水)にPTA副会長の高原安司さんと校長の二人で、代理で募金受付の窓口となった区事務所へ赴き高原安彦 区長から全額を受け取っています。なかには500円を超える額を寄付して下さった方もいらっしゃり、唯々「感謝」です。「応援されるにふさわしい伊豆味校であり続けなければ!」と身が引き締まる思いです。



楽しくプログラミング学習
小学一、二年生は、プログラミング学習をしました。本部町授業改善アドバイザーの森元先生に来ていただき、ありロボットのアプリロを使う授業でした。

「アプリロ」はパネルを並べてコースを作ったり本体のボタンを押して動きをプログラミングできるロボットです。パネルに表示されたコマンド(命令)をアプリロは読み取り進みます。全てのパネルを組んで、期待通りの動きをしてゴールにたどり着けるか?子どもたちは、楽しみながらも真剣に学習しました。

東支部より「車庫」の贈呈

東支部と本校の同窓生の皆様から、学校車の車庫をご寄贈いただきました。駐車場に屋根が設置されるのは、現体育館建設に伴い撤去されて以来のことです。資金は東支部からご支援いただき、嶺井政昭さんをはじめとするPTA OBの皆さんが作業にあたってくださいました。8月27日の二学期始業式では贈呈式を行い、嶺井さんから経緯の説明をしていただきました。当時PTAだった80代、90代の皆さんの時代には、各支部の活動がとても活発で、その活動資金が残っていたこと。また、昭和50年の沖縄海洋博覧会の開催に伴い、県道84号線(当時116号線)の敷設工事で「東支部寄り合い所」が立ち退く際に補償金を受



け取ったことが、大きな財源として残されていたこと。その積み重ねによって、今回のご寄贈につながったということです。感謝の念に堪えません。(このことは、9月23日付の琉球新報でもとりあげてもらいました。)